

写真で 振り返る 今年の活動

都内の交通事故減少に向けて、警視庁交通部、(一財)東京都交通安全協会、地域交通安全協会は様々な活動を行っています。昨年の活動の中からその一部を紹介します。

1月

発生件数	2,303件
負傷者数	2,594人
死者数	11人

都内の交通事故、()内は累計(以下同じ)



年始交通安全祈願

大田区の御嶽神社で交通安全祈願を実施。祈願終了後に境内の清掃、団員訓練を行った。(1月19日 田園調布)



警視庁年頭部隊出動訓練

令和初の警視庁年頭部隊出動訓練が東京都新宿区の明治神宮外苑絵画館前で実施され、警察官約1,800人、車両約130台などが分列行進を披露した。(1月10日)

2月

発生件数	2,233件 (4,536件)
負傷者数	2,492人 (5,086人)
死者数	15人 (26人)



ヤングミセスクラブ発足20年

牛込安協の牛込ヤングミセスクラブは発足20年を迎え「2」にちなんで令和2年2月22日に牛込単管地域センターで記念の会を開催した。(2月22日 牛込)



東京交通少年団指導者研修会

地域交通少年団の指導者を対象に渋谷区の国立オリンピック記念青少年総合センターで研修が行われ、参加した38団60人の指導者が、基本動作訓練、団体行動訓練などの指導を受けた。(2月14日)



東京交通少年団BAGSの卒団表彰式

小学校卒業とともに地域交通少年団を卒団する団員409人の卒団表彰式が警視庁本部庁舎17階の大会議室で行われ、坂口交通部長と島田東京交通少年団団長から感謝状と記念品が贈られた。(2月9日)

3月

発生件数	2,227件 (6,763件)
負傷者数	2,549人 (7,635人)
死者数	8人 (34人)



新型コロナウイルス感染拡大防止のため春の全国交通安全運動の各種行事が縮小

新型コロナウイルス禍の影響により、春の全国交通安全運動の行事やキャンペーンは中止または縮小して実施された。上野恩賜公園内のさくら通りでは花見禁止とするため通行止めとなった。(3月28日)



反射材の着用を呼びかける

大崎署、大崎安協は、春の全国交通安全運動のキャンペーンの一環として、品川区の大崎広小路交差点で反射材貼付活動を実施した。(3月17日 大崎)



高島平交通少年団と原田団長の卒団式を実施

高島平署、高島平安協は、板橋区下赤塚地域センターで高島平交通少年団卒団式を実施。あわせて永年にわたり団員の指導育成に尽力された原田団長の卒団式を行った。(3月15日 高島平)